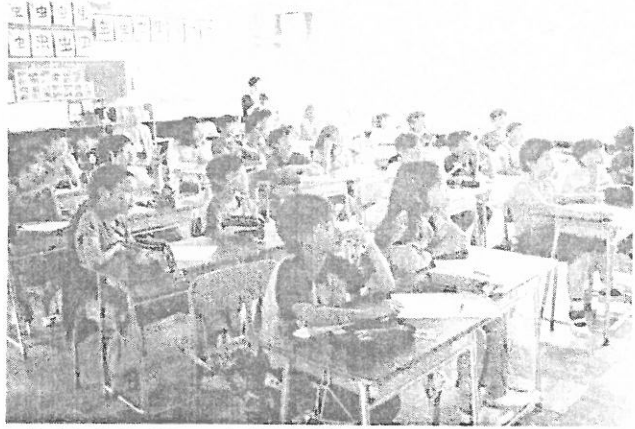


# 二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

## 出前授業を行ないました（今年度上半期）



6月28日 小坪小学校

地球温暖化の原因と影響について学び、地球温暖化は自分たちの問題と感ぜてもらふ基礎学習を将来を担う市内小中学生に行なっています。同時に、エネルギーの大切さを体感するとともに省エネ、新エネの大切さと自然エネルギーの必要性を太陽光パネル実験や風力発電実験を通じて実感してもらえるように、解りやすい出前授業やイベントを心がけています。

上記2校のほか、池子小学校環境美化委員会へも出前授業を行いました。



7月25日 逗子小学校サマースクール

## 池田通り交差点の交通量調査を行ないました

池田通り交差点付近に大型スーパーが建築されますが、当交差点は市内でもとくに交通量の多い地点です。大型スーパーの建築、開店後は、さらに交通量が増えることが予想されます。そこで、当部会では大型スーパーが開店する前後の交通量



調査が是非とも必要と考え、当交差点の交通量調査を6月3日(日)、7日(木)の午前7時から午後7時まで行ない、貴重なデータを得ることができました。大型スーパー開店後に再度交通量調査を行う予定です。この件で皆様のご意見があれば事務局までお寄せ下さい。

## 新エネルギー（新エネ）ってなんでしょう？

太陽光発電や風力発電などのように、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少なく、エネルギー源の多様化に貢献するエネルギーを「新エネルギー」（再生可能エネルギー）と呼んでいます。日本では以下の10種類が再生可能エネルギーに指定されています。エネルギー資源の乏しい日本にとっては、貴重な純国産エネルギーと言えます。

**発電分野** ①太陽光発電 ②風力発電 ③中小水力発電 ④バイオマス発電 ⑤地熱発電

**熱利用分野** ⑥太陽熱利用 ⑦バイオマス熱利用 ⑧温度差熱利用 ⑨雪氷熱利用

**燃料分野** ⑩バイオマス燃料製造

なぜ新エネルギーが必要なのでしょう？大きな理由は「エネルギー問題」と「環境問題」です。この問題を解決するひとつの方法が新エネルギーの導入です！

二酸化炭素削減部会では、これら新エネを積極的に取り込むための活動も続けています。

# ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第27号 2012年10月

事務局 逗子市環境都市部環境管理課  
逗子市逗子5-2-16  
Tel 046-873-1111

発行 ずしし環境会議（エコリーダーズ会議）

## 「環境会議展」を開催しました



6月の環境月間に市役所1階市民ホール、市民交流センターにおいて、ずしし環境会議「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」が日頃の活動状況や、環境に関することについて、パネルを作成し展示しました。

今年も小坪小学校4年生約60名が見学に来てくれましたので、ずしし環境会議メンバーが展示内容の説明を行いました。



## ずしし環境会議（エコリーダーズ会議） 入会者募集中！

■ずしし環境会議とは

逗子市環境基本計画及び行動等指針（ローカルアジェンダ21）にそって、平成13年3月31日にずしし環境会議（エコリーダーズ会議）が発足しました。市民や事業者が主体となり、環境の保全・創造に向け、市と協働で、様々な取組み・活動を行っています。

■どんな活動をしているの？

ずしし環境会議は、「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、定例会（月1回）やイベント、調査、小中学校へのお出前授業などの活動を行っています。また、環境月間（6月）や市民まつりで活動報告などの展示を行っています。

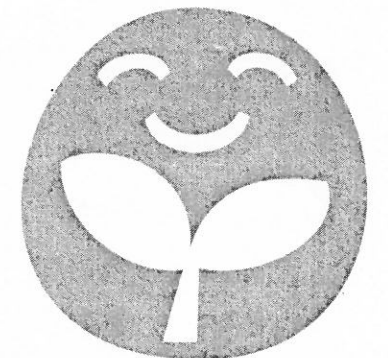
■入会申込み・お問合せは、事務局まで

事務局  
逗子市環境都市部環境管理課  
Tel 046-873-1111  
内線 456、457  
E-mail: kankyo@city.zushi.kanagawa.jp

## 今年も市民まつりに参加します！ ぜひご来場ください！

日時：10月21日（日）

場所：逗子アリーナ2階 サブアリーナ





# まちなみと緑の創造部会

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

## 「田越川を学ぶ」久木中2年生

私たち「まちなみと緑の創造部会」は、2006年に田越川の魚類の調査をはじめ、それ以来、田越川について出前授業の依頼をいただくようになりました。その内容や実施方法は、依頼内容によって様々ですが、今回、久木中学校の2年生の授業では、事前に田越川の水質や生きものについて学習した後、全員が実際に田越川に入って、手アミによる魚とりを実施しました



田越川の生き物は豊富で、ちょっとコツを知っている人は沢山の魚、カニ、エビを捕まえることができます。一方捕り方が悪いと殆んど捕れません。そんな魚捕り方のコツを実際に自分で体験することは、近年少なくなったと言われる、子ども達の自然体験として、大事なことだと考えています。また、川の中に入れば、川の水温、汚れ、臭いなど、様々なことを感じることができますので、田越川をより身近なものに感じてもらえるはず



ウナギがいた～

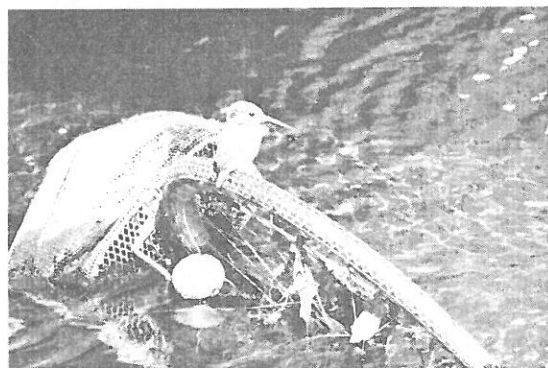
私たちが主催する観察会では、興味・関心のある方に参加していただく事しかできませんが、学校の授業の中で実施することで、普通なら観察会に来ないような子どもにも、川に入ってみる機会を提供できます。

最初は恐る恐る川の中を歩く子も、終わり頃には、魚探しに夢中になっていました。

これからも、市民の身近な自然環境として田越川から、学ぶ機会を提供していきたいと思ひます。(まちなみ部会 出島記)

★～\*～☆～\*～★～\*～☆～\*～★～\*～☆～\*～★～\*～☆～\*～★～\*～☆～\*～★

### カワセミさんからのお願いです



- ・ 田越川をきれいにしよう
- ・ ゴミをすてないでね
- ・ イヌのウンチは持ち帰ってね
- ・ 汚い水は流さないでね
- ・ 生きものの観察は静かにね
- ・ コイやハトに餌をあげないでね
- ・ 水辺の観察は大人と一緒に

# ごみ問題部会

ごみ問題部会のごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

## 逗子市役所1階市民ホールで「ゼロ・ウェイストをめざす「エコ広場ずし」オープン

10/15(月)

「エコ広場ずし」とは、ごみ減量化・資源化啓発の展示スペースです。場所は市役所1階市民ホールです。資源物回収と不用品交換市(もったいない市)も開設されます。詳しくは広報ずし10月号をご覧ください。



「エコ広場ずし」は、市民の知恵と行動を活用した資源化加速事業として、逗子市と逗子ゼロ・ウェイストの会が市民協働協定を結んで運営します。ごみ問題部会はリサイクル広場の折から逗子ゼロ・ウェイストの会に全面的に協力していました。

私たちの部会はメイン協力団体として、エコ広場ずし運営委員会に参加しています。他に逗子市消費生活研究会・コープかながわ逗子市葉山町エリア・池子のごみ施設をみまもる会・裂織の会・ソロプチミスト・福祉団体などと協働していきます。

### 10月中のエコ広場イベント

- 13日(土) 「エコ広場ずし」プレオープンイベント 11:00~13:00 先着70名
  - 15日(月)、16日(火) 消費生活展にて古布で、ぞうり作り。定員10名。
  - 23日(火) リフォーム教室 10:00~ 古着物・古ネクタイなどから小物(ティッシュペーパーカバー・小袋)づくり
  - 26日(金) 包丁研ぎ 10:00~13:00 (毎月第四金曜日実施) 一人一点に限る。
  - 15日(月)~11月30日(金) 特別展示「古着回収のゆくえ」
- ※詳細は、広報ずしでご確認ください。

### 募集

#### 「エコ広場ずし」運営ボランティア大募集中

1回につき1Zen差し上げます。都合の良い日にちと時間帯(10:00~13:00,13:00~16:00)をお知らせください。連絡先 エコ広場ずし運営委員会 齋藤 稔 046-871-7722 粟飯原留里子046-871-6730

10月21日(日)

#### ごみ箱なし・クリーンな市民まつり!!

- ・クリーン作戦実行委員会に参加、ごみ持ち帰りキャンペーンを行います。ごみを持ち帰る袋を各自ご持参ください。
- ・リユース食器返却テントを運営します。リユース食器を使用するお店をぜひご利用ください。
- ・ごみ問題部会の展示は逗子アリーナ2階 サブアリーナ内となります。



#### 活動紹介

花火大会  
ごみ持ち帰りキャンペーン



亀岡八幡宮まつり  
クリーン作戦

#### ごみ減量知恵袋Part10 燃やすごみの水切り

燃やすごみには水分がけっこう含まれています。クッキングペーパーはくり返し使って水分がたつぷりあるとき、ぎゅっと手で握って水分をとり、窓ガラスにはりつけます。ハンカチ等を乾かす時と同じです。よく乾きます。ティッシュなどは、軽くしぼって冷蔵庫に入れます。防臭剤にもなり、2,3日も入れておくと、よく乾いています。この様なことで水切りをすると軽くなり、ごみ出しも楽になります。ごみ減量にもつながります。

#### 小学校の出前授業報告

5月15日(火)池子小学校4年生、6月29日(金)小坪小学校4年生に対し、ごみの減量化・資源化の7R「(Refuse(断る)・Recluse(減らす)・Reuse(何度も使う)・Reform(作り直す)・Repair(修繕する)・Rental(借りる)・最後がRecycle(原料に戻して作りなおす)」をテーマに行いました。

9月7日(金)には池子小学校5,6年生を対象に「1人1日100gのごみ減量作戦」をテーマに行いました。

小学生から、このような身近なごみの話から、物を大切にすること、果ては省エネや節電にも関心を持つことは大切です。大量生産・大量消費の時代が終わって、色々弊害が出ている今、このような授業をとり入れて下さった2校に感謝しています。

